

令和3年度 新湊中学校活動報告

◆活動取組の紹介

①アルミ缶収集 毎月第2、第4火曜日 登校時
生徒会では月に2回、アルミ缶収集を行いました。参加人数や個数をクラスで競い合うことで、たくさんの生徒が積極的に参加しています。回収されたアルミ缶は換金し、社会福祉協議会と相談して、今年度は空気清浄機を寄付しました。この他にも、ベルマークやコンタクトレンズケース等の収集活動も行っています。



<玄関でアルミ缶を回収する生徒>

②学年の総合的な時間の学習におけるボランティア活動
総合的な学習の時間の一環での取組で、高齢者体験、車イス体験、手話・点字体験、観光ボランティア体験、環境維持活動体験の5つのグループに分かれ、それぞれのボランティアの体験活動を行いました。体験を通して相手の立場になって考えたり、自分にできるボランティアについて考えたりする機会になりました。



<車イス体験をする生徒>

◆活動していてやりがいや喜びを感じる時

- ・ 今年度もたくさんの生徒が収集活動に参加してくれてうれしく思いました。みんなの協力で収集したものが地域に役立つものになるので、とてもやりがいがあります。今年度は年間目標個数を決めて取り組みました。クラス対抗を取り入れたことで積極的に参加してくれる生徒がたくさんいてよかったです。
- ・ 体験活動を通して、「足が自由に動くことがこんなに便利なんだ！」と実感できました。そして健康の大切さを学びました。足が不自由な人にとって車イスはとても大切なもので、体の一部になっていると感じました。また、介護される人も介護する人も大変なことが分かりました。

◆今後の抱負など

新湊中学校の生徒会は「あいさつ、歌声、ボランティア」の三本柱を中心に活動を行っています。その柱の1つであるボランティア活動は、人と人とのつながりが大切であると考えます。今後も人と人とのつながりを深めるための活動を大切にし、積極的に取り組む生徒が増えるようになってほしいです。今後はさらに、自分から取り組む、楽しく取り組む活動を企画して新湊中学校のボランティア活動を推進していきたいと思います。